



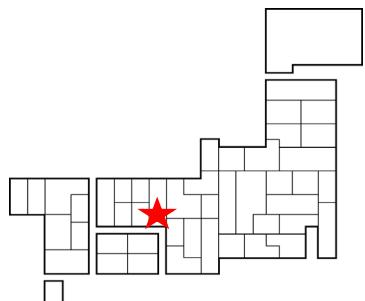
高校生がまちづくり、後継者をつくろう！

コミュニティ・地産地消部門

農業

食育・教育

学生・若者の活躍



兵庫県 姫路市

【概要】

- 近年高齢化が進み後継者不足から耕作放棄地が増加し、鹿による農業被害も深刻化。また、地域のコミュニティの希薄化も進み、高校生と地域住民との交流の機会も全くない。地域の伝統を聞く機会もなければ、継承するための学びもないことへの危機意識により、活動開始。
- 地域住民と連携しながら高校生の知恵と行動力で耕作放棄地で作った米や農作物、害獣の鹿を利用し商品開発を行って活性化を図る。

【成果】

- 耕作放棄地で、伝統野菜「姫路若菜」や新種の大根などを栽培し、その作物で缶詰やアイスを開発。また、収穫した米を米粉にし、「米粉うどん」を開発し、令和6年度には、これら加工品合わせて2,600個を販売。
- 商品開発や地元農家、自治会、子供会などと連携し、世代間交流、破棄されていた鹿の有効利用などを通した地域活性化の体験が生徒の地元愛をまし、将来農業をしたい生徒が増加。



姫路若菜の収穫



地域の方々と稻の収穫



東洋米粉うどん発表・販売開始